

Public Relations りみらい

潮来市議会だより
Itako city council 2018.2.8 VOL.168



特集 知っているようで知らない議会のコト

2017年 締め括り 10人の議員 市政を問う!



潮来市議会だより「りみらい」Vol.168
発行日：2018年2月8日

■発行責任者：議会議長 今泉 利拓
■編集者：広報編集委員会

■〒311-2493 茨城県潮来市辻626
■TEL 0299-63-1111

■FAX 0299-80-1100
■gikai@city.itako.lg.jp

潮来市議会



今を担う私たちのために
未来を担う子どもたちのために

Public Relations パブリック リレーションズ

本来の意味は
公共の・公衆の良好な
関係づくり・結びつき

親しまれる議会だよりをめざし『りみらい』の
紙面づくりに取り組んでまいります。



NEXT

次の
臨時会は
2月13日(火)
開会予定



市議会では、市民のみなさんの生活に
直結した重要な問題が審議されています
ので、私たち議員の活動状況や市政の
内容を知るためにも、ぜひ議会の傍聴に
きてください。

表紙の説明

三世代交流事業 in 大生原公民館 世代を超えて 楽しもう!

12/24の交流事業では昔ながらの「もちつき」が行われ、子どもからその親、また子育てを終えた各世代まで三世代が集まり交流を深めました。餅をつく子どもたちだけでなく、もちつきを教える方々や、つきたてのお餅を食する方々も、うれしそうなお顔をされていました。

少子・高齢化と核家族化が進行するなか、三世代が集まる機会は少なくなりつつあります。

世代間の交流が地域全体での子育て支援や活性化等につながっていくといいですね。

動画でみる!

市議会

スマートフォンやタブレットでもご視聴いただけるようになりました。ぜひご利用ください。



動画サイトQRコード



議会広報 編集委員会

委員	副委員長	委員長
阿部 慶介	飯田 幸弘	大野 政則
兼平 直紀	箕輪 昇	薄井 征記

編集後記

「りみらい」をご愛読いただきありがとうございます。これまで、研修会や先進地の取り組みなどを学びながら試行錯誤し、読んでもらえる議会広報紙を目指してきました。文字の大きさ、写真、イラストを工夫することから始め、高校生のみなさんにアイデアをいただくなど、読者の声を紙面づくりに取り入れることが出来たことは委員会としても、いい経験となりました。

専門用語等に解説を付け、紙面をフルカラーとしたことで、少しでも情報が伝わりやすく、わかりやすく感じていただけましたら幸いです。

紙面づくりに携わっていただいた関係者のみなさん、ありがとうございました。

現在の委員会メンバーでの発行は今号までとなりますが、今後も議会広報紙「りみらい」が市民の皆様へ親しまれ、より多くの方が議会を身近に感じることができるよう努力してまいりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

(薄井 征記)





順不同掲載

..... みんなが暮らしやすいまちを つくっていくために 市議会では...

聴く

市民の声を市政に反映させるために、市民のみなさんの意見に耳を傾けています。

提案する

市民の意見を市役所の仕事に取り入れるよう提案します。

チェックする

議会（本会議）や委員会での質問を通して、市の政策形成過程や政策の実施過程に参画し、予算・決算・条例等を審議し決定します。

行動する

市民の豊かな暮らしのために調査・研究を行います。

説明する

まちづくりに関する情報を積極的に発信し、市民に分かりやすく説明します。

次のページでは
12月定例会に提出された
議案の内容をお伝えします。

議長 年頭のごあいさつ



潮来市議会
議長 今泉 利拓

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、日ごろから議会活動に対しあたたかい御理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
現在の社会情勢を見てみますと、国際化、情報化、少子・高齢化が急速

に進行しつづつあります。このような情勢の下、本市においても克服すべき多くの行政課題を抱えており、その対応が大きな課題となっております。
日の出地区の復興事業、津軽河岸周辺整備事業、道の駅いたこ改修事業、茨城国体の会場整備事業等市政も着実に発展への基盤を固めてまいりましたが、ここに新年を迎え、私も議会といたしましては、より豊かで住みよいまちづくり、市民が潮来市に住んでよかった、生まれてよかったと

実感することができま
ちづくりを目指して、執
行部に対する意思決定機
関、チェック機関として、
今後さらに創意工夫を重
ね、市民の皆様方のご期
待に応えるよう決意をあ
らたにしてまいります。
どうか本年も旧年に変
わらぬご支援・ご協力を
賜りますよう、心からお
願い申し上げます。新年
のあいさつとさせていただきます。



市議会は現在 16 人の議員で構成され、市民の皆さんの考えを市政に反映するため、市民生活やまちづくりのための様々な問題を審議しています。

「議会」と聞くと少し硬いイメージですが、話し合われているのは、子育て、介護、防災など皆さんの生活に直結する身近な問題です。

平成29年度 第4回定例会



12月に提案された議案は平成29年度の各会計の補正予算と条例改正、工事請負契約の締結など11件です。
 市政に関する一般質問は10人の議員が行い、要約した内容を6～16ページに掲載しています。

議案ピックアップ

一般会計補正予算(3号)
専決処分
 全員賛成により承認

10月22日の衆議院議員総選挙に伴う選挙費用で、歳入歳出にそれぞれ1千319万8千円を追加し、予算総額を127億1千58万5千円としたもの。歳入には県支出金の衆議院議員総選挙費委託金1千273万4

人事

諮問 第1号
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
 全員賛成

人権擁護委員候補者として推薦
 小沼 竹男氏
 (潮来市水原)

委員が任期満了を迎えるため、再任の提案があり適任と答申しました。

キーワード

● 専決処分
 議会の権限に属する事項について、市長が議会に代わって意思決定を行うこと。

千円と歳入歳出調整金として財政調整基金繰入金46万4千円を計上。歳出には総選挙費に係る人件費とその他事務経費を計上。解散から投票までの期間が短く緊急を要するため9月28日に専決処分を行い、承認を求められました。

条例

議案 第44号
潮来市職員の給与に関する条例
 【一部改正】

議案 第45号
潮来市特別職員の給与及び旅費に関する条例
 【一部改正】

議案 第46号
潮来市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例
 【一部改正】

職員等の給与に関する法律の一部改正が11月に閣議決定され、給与法が改正となる見込みとなり、市議会議員、市長、副市長、教育長、及び本市の職員等についても国に準じた改正を行うため、それぞれの条例の一部を改正するもの。

議案 第47号
工事請負契約の締結について
 全員賛成で可決

契約名称	国補流潮公下潮来中継ポンプ場改築工事(電気設備)
契約方法	条件付き一般競争入札
契約金額	1億6,956万円(税込)
契約相手	昱株式会社(茨城県土浦市)

入札により落札者が決定し、工事契約締結について「地方自治法」96条の第1項第5号及び、「議会の議決に付するべき契約及び財産の取得または処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求められました。

補正予算

議案 第48号
一般会計補正予算(第4号)
 全員賛成で可決

歳入歳出予算にそれぞれ1億3,754万3千円を追加し、予算総額を128億4,812万8千円とするもの。

補正予算として計上された主な歳入・歳出

歳入	◎障害児施設措置費負担金(国負担金)317万5千円、(県負担金)158万3千円 ◎歳入歳出調整金として財政調整基金繰入金3,187万7千円 など
歳出	◎津軽河岸周辺整備事業費(土地購入と物件移転補償費)9,468万円 ◎障害者福祉費として就学児童に対する放課後等デイサービス、未就学児に対する児童発達支援など633万円。 ◎津知小学校付近の市道(台風21号の影響で崩れたのり面の復旧)205万2千円 ◎国体推進費としてポートセンター「あめんぼ」脇の駐車場舗装の設計費200万円 ◎中央公民館の空調設計費500万円 など 当初予算で予定していた大生船溜まりの改修(675万8千円)は、点検時に徳島東船溜まり樋門の開閉に問題が一部判明したため、計画を変更し、209万6千円予算を増額補正したうえで最優先として整備。

※ 29年度人事院勧告準拠にともなう給与関係経費等については、一般会計のほか国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計にも計上されました。

地方債補正

起債の目的	補正額	限度額
災害復旧事業債	200万円(追加)	200万円
合併特例債 2億1,880万円	9,180万円(増額)	3億1,060万円
一般事業債 1,140万円	370万円(増額)	1,510万円

★ キーワード ● 地方債 地方公共団体が必要な財源を調達するために負担する債務で、その返済が1会計年度を超える借入れ。

議案 第54号
潮来市職員の育児休暇等に関する条例
 【一部改正】
 全員賛成で可決

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正にともない市条例の改正を行うもので、非常勤職員が育児休業を取得できる期間を子が2歳に達する日まで延長。取得できる要件に関する条文を追加するとともに育児休業等取得することができるとする特別の事情に待機児童の事情を加えるもの。

市政を問う

議員の質問や市の答えには、市政の課題がたくさん詰まっています。どうぞご注目ください。
※7ページから16ページまで発言順に掲載

兼平直紀

12ページ

- 1 学校給食での地産地消の推進について
- 2 ふるさと納税・企業版ふるさと納税の活用について
- 3 「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」について

平田健三

13ページ

- 1 都市鉱山から作る！みんなのメダルプロジェクトの取組みについて
- 2 「荒川区」との防災協定・交流推進について
- 3 「若年層の定住・移住支援対策」の推進について
- 4 小規模企業への支援策について
- 5 大塚野区の貯水塔の活用について

兼平好一

14ページ

- 1 茨城国体について
- 2 鹿行広域バスについて
- 3 平成30年以降の米政策の見直しについて
- 4 道の駅について

沼里真一郎

15ページ

- 1 市教育へのため公立幼稚園存続を3年保育を延長保育朝夕拡充を
- 2 市嘱託員の待遇処遇改善。県の最低賃金割れ質問のその後は

飯田幸弘

16ページ

- 1 教育におけるICTの活用の推進について
- 2 水郷旧家磯山邸・津軽河岸跡整備並びに周辺整備について

大野政則

7ページ

- 1 入札制度について
- 2 市内小中学校の施設整備について
- 3 市の環境政策の取り組みについて

小峰進

8ページ

- 1 台風・豪雨等による災害危険箇所の現状と対策について
- 2 防災ラジオの導入を
- 3 子育て対策に向けた切れ目のない子育て支援政策について
- 4 公用車の維持管理について

田崎清

9ページ

- 1 選挙について
- 2 入札について
- 3 防災訓練について
- 4 日の出地区防災公園（多目的広場）について

箕輪昇

10ページ

- 1 国体開催について
- 2 エレベーターの設置について
- 3 広域交通北浦ラインについて

飯島康弘

11ページ

- 1 「第7次総合計画」について
- 2 教育環境の充実について
- 3 「水辺で乾杯」

白抜きの数字は要約して掲載された質問ですが、それ以外は紙面の都合により掲載できませんでした。その内容については、議会ホームページの録画中継によってご覧いただけます。

一般通告質問



質問者 大野 政則

29年度の土木建築工事97.1%。電気設備工事93.8%。排水管工事、水道における排水管は85.8%で土木建築の落札率がやや高い。低下が課題。

問 委託・物品・工事の一般競争・指名競争の割合と特徴点は

答 指名競争入札は委託と物品の全てと工事の指名の一部。工事のみ一般競争の総数。

○指名競争入札 7割。落札率は82.1%。

○一般競争入札 3割弱。落札率は92.8%。

入札の区分は指名競争入札の件数が多く落札率が低い。

■落札率

項目	28年度	29年度
委託	89.3	78.2
物品	78.1	91.2
工事	93.2	93.7

H29.11.14 現在 (%)

Q1 入札制度について

問 委託・物品・工事の落札率と特徴点は

答 Q1全て財政課長 落札率は次のとおり。

問 入札から落札契約までの手順は

答 一般競争・指名競争とも委託と工事は電子システムで入札。物品は会場での紙入札。

問 入札2回、見積もり1回方式。結果はシステムを通し参加者に通知。1回で落札されない場合、新たに入札時間を設定し2回目の入札書を提出したとき、それでも落札されない場合は最低価格者と1回の見積もりを行う。

契約 落札者決定の場合、決済後に契約。

問 現在、入札・入札・見積合わせの3回だが、入札・見積合わせの2回にしては

答 民間事業者の土木工事等の積算精度向上の状況を踏まえること

Q2 市内小中学校の施設整備について

入札回数減少が1回毎の競争性がより高まるとの考え方もあるので今後委員会に諮り検討していきたい。

問 小中学校の施設で改修や補修をしている状況は

答 Q2全て学校教育課長 ともに照明器具の交換やトイレの排水修繕・水道の漏水工事・プールの過機修繕等。改修は小学校、遊具の設置・門扉・プール施設の改修を実施。中学校は体育館屋根改修・防火シャッター安全装置取り付け・洋式トイレ改修。

問 小中学校の施設でのバリアフリー化の状況は

答 スロープや手すりの設置、階段昇降機の導入等に努めてきた。老朽化対策など課題もあるがバリアフリー推進は重要な課題。その都度必要な整備を行っている。

問 全ての小中学校をバリアフリー化する予定は

答 できる限り大規模な改修工事に合わせ必要な部分は全て回りたい。



Q3 市の環境政策の取り組みについて

問 多目的スペースは、小中学校の全校にあるのか

答 牛堀小と潮来一中・二中、日の中にある。

問 トイレの洋式化は

答 全体で50.5%。1年前と比較し11基増。

問 住宅用自立・分散型エネルギー設備導入に対する補助制度の趣旨と県内自治体の取り組み状況は

答 環境課長 水素の利活用の促進、エネルギー利用の効率化を図るため、①エネファーム及び②設置用リチウムイオン蓄電池システムを導入する個人に補助金を交付するもので29年11月現在①は18市町村②は12市町村で実施。



質問者 小峰 進

Q1 台風豪雨等による災害危険箇所の現状と対策は

市内に大雨が降ると必ず川や水路の氾濫の恐れ、道路が冠水、がけ崩れの恐れ等があり市民が不安に感じる危険箇所が多く存在する。私の住んでいる徳島地区にもある。



危険箇所、注意を要する箇所は何か所あるか

総務課長

産業観光課関係の船だまり樋門等18か所、都市建設課関係の樋門等23か所、土砂警戒区域が67か所、上下水道課関係のポンプ場等が15か所。県管理の前川や稲井川の水位、洲崎土地改良区の排水状況、徳島地区の内水状況にも注意している。

これまでどのような対策を講じてきたのか

総務課長

台風の状況により霞ヶ浦、北浦、常陸利根川の水位を注視し、パトロールや樋門等の開閉作業も行う。土砂警戒区域やポンプ場も担当課でパトロールを行う。前川の水位については、県潮来土木事務所や国交省霞ヶ浦河川事務所と連携して水位を調整。洲崎土地改良区の排水は状況を見ながら早めに行い、徳島地区の内水への対応は消防団の協力により排水ポンプを設置。

危険箇所を改善するような整備を計画的に実施しているか

総務課長

樋門等の不具合は優先順位を決めて、また、土砂警戒区域等は県と協議し計画的に整備を進めている。洲崎土地改良区の排水は今年度、揚排水機場の排水ポンプ、電気設備の改修で助成。徳島地区の内水は道路の一部かさ上げを検討していく。

徳島地区の道路一部かさ上げを検討することだが具体的に説明を

都市建設課長

現時点では詳細な計画はたっ

総務課長

他市の事例を学び研究を進めたい。

Q3 切れ目ない子育て支援政策を

「母子健康包括センターの目的」と市の実情に合った「センター機能」について

現在の状況は

Q3 全て

かすみ保健福祉センター長

「子育て世代包括支援センター」とよばれ、目的は妊産婦や乳幼児等の実態を把握し、関係機関と連携し必要な支援につなげることで育児不安や虐待の予防に寄与。妊娠期から子育て世代までの切れ目ない支援を行うため設置されているが、28年度は193件の妊娠届け出のうち、当センターでの届け出は29件。切れ目ない支援の基本となる妊婦さんとの全数面接が出来ていない。30年度は妊娠届と母子手帳の交付窓口を一本化する方向で検討している。

両子供は財産であり宝 妊娠届け出の際に魅力ある品物をプレゼントしたらどうか

妊婦さんへの妊娠お祝い品等は、現在検討中。

一般通告質問



質問者 田崎 清

Q1 18歳以上選挙権初めての知事選・衆院選

①年代別、地域別の投票数、投票率は

総務課長

茨城県知事選挙 投票総数は1万1,022人 45.5%
第48回衆議院議員総選挙 投票総数は1万2,617人 51.8%

年代別	衆議院議員総選挙		茨城県知事選挙	
	投票数(人)	投票率(%)	投票数(人)	投票率(%)
10	179	32.8	192	34.7
20	703	27.8	655	26.8
30	1,066	35.7	878	29.5
40	1,812	48.2	1,525	41.0
50	2,083	57.6	1,759	48.7
60	3,228	66.7	2,835	58.0
70	2,525	69.9	2,253	63.0
80歳以上	1,021	41.5	915	37.6

②期日前投票と当日投票の比率は

	期日前投票 (%)		当日投票 (%)	
	投票	不在者投票	投票	不在者投票
茨城県選挙	39.7	0.6	59.7	
衆議院議員総選挙	56.7	0.6	42.7	

③投票率向上のための啓発活動は

広報紙、ホームページ等への掲載、選挙公報車での市内巡回PRや啓発グッズの配布を実施。衆議院選の際には高校生3名が選挙事務等に従事、若年層への啓発等を行った。

Q2 防災訓練について

津知小にて小学生、自衛隊、警察、消防署、防災ヘリほか多数の支援を受けて開催された防災訓練

①各地区の参加人数と成果は

総務課長

団体等含み3,625名が参加。66地区の自主防災組織の方々に自主防災組織の重要性を再認識していただいた。

地域別		参加数(人)
潮来	地区	470
日の出	地区	426
辻	地区	490
延方	地区	739
大生原	地区	292
牛堀	地区	352

②各地区の避難所の備蓄品の点検状況は

管理は各地区の自主防災組織にお願している。

③来年実施予定の「あらし」

Q2 防災ラジオの導入を

災害時の緊急情報を伝える手段は、現在防災無線が主流。屋外スピーカーは難聴地域も存在し苦情が寄せられ課題もある。自治体によっては、代替手段で携帯電話のメール発信を行うが、高齢者など携帯を持たない人には伝わらない。

そこで注目されたのが建物内や地下での受信に強いポケットベルの電波を利用した防災ラジオである。どこに置いてもつながりやすく、発信した情報を端末で文字表示や音声変換もできる。当市も導入できないか。

③これまで導入を検討したことはあるのか

総務課長

これまでも議論をしているが、初期投資が必要であり難しい状況。他市の事例を研究していきたい。

導入に当たり補助事業を利用できないのか

災害に対応する「防災訓練」の具体的な内容は

水害、有事に備えるなど多様な被害想定を考え実践的な訓練となるよう検討していく。

Q3 日の出地区 防災公園(多目的広場)について

日の出区長会から6月の定例会に提出され継続審議となっていた、地域の防災拠点となる公園整備を求める請願が9月定例会で採択された。

①地番、面積は

財政課長

土地の場所、地番は日の出3丁目8番地の1、面積は1万2,793.65平米。

②近隣民間不動産の平均土地売買価格は

財政課長

民間不動産の全てを把握できる状況になく、今回回答できないが国土交通省の土地総合情報システムの公開データでは、28年度不動産取引価格情報は2件で1平米当たり0.49万円と1平米当たり1.7万円。平均土地売買価格という形で課題もあるが2つを平均すると1平米あたり1.1万円。

Q3 切れ目ない子育て支援政策を

子育て支援政策を

「母子健康包括センターの目的」と市の実情に合った「センター機能」について

現在の状況は

Q3 全て

かすみ保健福祉センター長

「子育て世代包括支援センター」とよばれ、目的は妊産婦や乳幼児等の実態を把握し、関係機関と連携し必要な支援につなげることで育児不安や虐待の予防に寄与。妊娠期から子育て世代までの切れ目ない支援を行うため設置されているが、28年度は193件の妊娠届け出のうち、当センターでの届け出は29件。切れ目ない支援の基本となる妊婦さんとの全数面接が出来ていない。30年度は妊娠届と母子手帳の交付窓口を一本化する方向で検討している。

両子供は財産であり宝 妊娠届け出の際に魅力ある品物をプレゼントしたらどうか

妊婦さんへの妊娠お祝い品等は、現在検討中。

③借地契約の内容は(継続・解約)

生涯学習課長

日の出コミュニティ広場の借地は、現在、市と土地所有者との間に土地の貸借契約が結ばれており、契約期間は29年4月1日から来年の3月31日まで1年間。期間中に当事者間で契約に対する異議がなければ次年度も契約の延長ができる。

③借地契約の内容は(継続・解約)

生涯学習課長

4月の契約に際して確認した部分では今のところ計画は特にないので市にお貸しいただくということに契約に至っている。



質問者 箕輪 昇

Q1 国体開催の準備状況はどうか

施設の改修・駐車場・付帯設備等の整備・準備は

生涯学習課長

ポータルセンターは今年度までに既設シャッター4機の電動化や更衣室、門扉、外灯の工事を実施。来年度は屋内、屋外トイレの洋式化や外構、内装の修繕を行う予定。常設駐車場として隣地を購入し来年度整備予定で、臨時駐車場は県浄化センター隣の県有地等やアイモアを含めた民間の方に協力を依頼し確保する予定。

また、国土交通省霞ヶ浦河川事務所に要望していたポータルセンター前、約30メートルの区間の堤防拡幅が昨年3月に完成。11月の初めには総務企画、競技式典、宿泊・交通・衛生・警備の3つの各専門委員会を開催した。

30年開催のリハーサル大会の内容は

生涯学習課長

ポータル

福井国体の地区予選となる関東ブロック大会
7月21～22日



トライアスロン

第32回潮来トライアスロン全国大会 5月27日
(一部、国体を想定した代表選手クラスの競技を開催)



オープンウォータースイミング

茨城県水泳連盟主体の記録会
7月27日
(国体開催年の平成31年7月7日にリハーサル大会開催予定)



国体開催をオリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致にどう活かすのか

秘書政策課長

ポータルに関する事前キャンプ地誘致の関係では、ホストタウンとしての事業展開を目指す台湾をはじめ、スイス・スロベニア・ベルギー・ドイツの視察団が訪れており、自然環境のほか、艇庫、充実したトレーニング施設など高い評価を受けている。

市長

様々な質問もある。できるだけ早くお答えし、誘致を決めていきたい。

Q2 市役所のエレベーター設置について

設置計画と完成見通しを伺う

Q2全て財政課長

専門家に意見をいただき設置可能な位置を5案提案いただいている。コスト、維持管理方法を総合的に比較検討している。30年度に設置工事のための詳細設計を行い、その後速やかに本体工事へ移行完成を目指したい。設計額を含め工事費等については現在、新年度予算編成中。

庁舎2階と別館2階を結ぶ連絡通路を設置すべき

秘書政策課長

連絡通路自体の工事費と本庁舎の改修費用が多くかかるという問題、建築基準法の問題等から今回の案には含まれていない。

Q3 鹿行北浦ラインバスの乗車率向上を

策し対応をしているか

秘書政策課長

課題 ①早朝・夜など乗車率の低い便への対応。②他路線等

一般通告質問



質問者 飯島 康弘

Q1 地域づくりの最上位に位置づけられる『第七次総合計画』について

現在の状況、策定にあたりそのビジョンは

秘書政策課長

市民の視点で計画を検討する「潮来市まちづくり委員会」や計画について調査審議を行う「潮来市総合計画審議会」を開催。施策に関する調査として市民アンケートや各種団体へのインタビューを行い市民の意見が計画に反映されるよう調整している。急速に人口減少が進む中、自治体が2040年に目標とする人口と、人口の維持及び確保に向けた取り組みを示した「潮来市人口ビジョンまち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ策定を行う。計画期間は第6次総合計画の事業評価や、市民の方々の意見、審議会等からの答申を踏まえ策定していきたい。

総合計画は、最上位計画である。所謂作っただけの計画にならないよう注意されたい。市民の認知の低さ、計画の形骸化への懸念それらを払拭する計画づくりを求めるがいかがか

Q2 教育環境の充実について

現場の声でもある教育行政要望書について、どのように対応されているのか

学校教育課長

優先順位のついた要望内容を各部署において検討し新年度予算要求に反映していく。予算の動向が決まり次第、市PTA連絡協議会へ回答。児童・生徒に危険性や緊急性のある修繕等は連携し早急に対応。施設整備や修繕は学校と協議を重ね計画性を持って対処していく。

より具体的に「要望に対する基本姿勢」をうかがう
教育部長

Q3 「水辺で乾杯」について

地元の水辺を活用する「ミスベリングプロジェクト」に潮来市として参画できないか

※国土交通省所管のプロジェクトで、水辺+RING(輪、水辺+R(リン)ペーシオン+ING(進行形)の造語

秘書政策課長

7月7日7時7分に全国一斉で地元の水辺で乾杯するということ全国一斉の社会実験として行われていると聞いている。官公庁、民間事業者も含む幅広い方が参画しているようだが本市の参加は研究・検討していきたい。

国市にとって費用対効果、宣伝効果の高い事業になると考えるがいかがか
秘書政策課長

五箇条が定められおり水辺

との乗り継ぎ利便性の向上に対応するため、来年4月に運行ダイヤの再度改正を実施することで3市及び運行事業者で協議中。また、バス増設、高齢者を対象に体験乗車事業の実施、商業施設との連携によるバス利用者優待制度の導入を実施していきたい。情報発信の強化にも取り組んでいる。

沿線市民の声を聴き、反映させるべきと思うがどうか

秘書政策課長

各調査結果等も含め集約している状況。バス停の増設は現在、増設に向け検討を進めている。

ファイダー化の計画をどう進め、バスの乗車率に繋げるのか

秘書政策課長

潮来市一般タクシー利用補助制度の導入に向け検討を進めている。本制度の運用により自宅から中心市街地やバス路線沿線の各施設までの公共交通による移動が可能となるため、バス乗車率を含めた公共交通全体の利用が促進され、社会インフラとしての公共交通網の整備が実現するものと考えている。

※幹線と接続して支線の役割をもって運行される路線

で集まって乾杯した後、それぞれのお店に行つて飲食をするなど、地域の活性化にもつながるかというような言われ方をしています。河川事務所や一般の事業所、NPO法人が主催者となり展開するケースもあり研究していきたい。

水辺で乾杯アクション

五箇条

一、事前に水辺を感じられる場所を選んでおきましょう。

一、青い物を身につけるなどの粋な趣向がそれなりの一体感を作ります。

一、お気に入りの一品を持って水辺に集まる不思議な感じを味わいましょう。

一、長居はせず滞在は30分程度として、原状回復し速やかに退去しましょう。

一、そのまま帰るのは寂しいので、場所を変えて飲むのもいいでしょう。





質問者 兼平 直紀

Q1 地場農産物(潮来産) 食べているの？

問① 学校給食での地産地消推進の現在までの取り組みは

答 ①～③まで学校給食センター長 産業者等への理解を深め、生産者の努力や食に関する感謝の心を育むことができるよう給食への活用促進に努めている。本年度は学校教育課、生涯学習課、学校給食センターの3課合同で「学校で美味しい潮来野菜を食べたい事業」を実施し水郷いたこ大使の眞中シェフの考案したメニューを年4回提供。27年度は米、マコモタケ、モヤシ3品目。28～29年度にかけて産業観光課や道の駅いたこと連携で6品目増やし9品目を使用。



問② どのくらい地場農産物を食べているか

答 当市の茨城県産農産物の活用率は25年度33%、26年度43%

27年度60.8%、28年度61.4%

問③ 推進にあたり生産者・行政の連携・役割は

答 産業観光課や道の駅との連携など市内の生産者となりが持てるようになってきている。

問④ 今後の学校給食での地産地消推進の取り組みは

答 積極的に市産農産物を活用していきたい。課題は安定的供給や年間を通じて消費するために野菜を加工品とする仕組みづくり。将来にわたる地産地消の推進には給食センターの消費分だけでなく、民間事業所による潮来市産野菜の加工物の流通販路の開拓が鍵となる。課題もある。

問⑤ 今後の学校給食での地産地消推進の取り組みは

答 産業観光課長 課題解決に向けて話し合う場、情報提供の場は必要と考える。

問⑥ 今後の学校給食での地産地消推進の取り組みは

答 産業観光課長 積極的に市産農産物を活用していきたい。課題は安定的供給や年間を通じて消費するために野菜を加工品とする仕組みづくり。将来にわたる地産地消の推進には給食センターの消費分だけでなく、民間事業所による潮来市産野菜の加工物の流通販路の開拓が鍵となる。課題もある。

るが克服しながら学校給食の地産地消に取り組んでいく。

問⑦ 課題解決のため部署を超えるチームは作れないか

答 環境経済部長 関係各課で試行錯誤し取り組んできたが組織としてプロジェクトチーム方式というかたちもあるため、そのような観点でも考えていきたい。

Q2 ふるさと納税について使っているの？

問⑧ 平成20～29年度10月末現在、総額は約6502万円

答 ①今までの使用実績は 活用実績はない。

問⑨ 今後の使用計画は

答 企業版ふるさと納税は「津軽河岸を生かしたまちづくり」に充当予定。ふるさと納税は30年度事業から活用。

Q3 国保税が上がるの？

問⑩ 納税者にどのような周知活動しているのか

答 全て市民課長

広報いたこやホームページ等でも周知。今後も行なう。

問⑪ 激変緩和の意味から段階的引き上げを前提に現在の保険料総額からどの位の上げ幅で調整するのか

答 約4千万～5千万円程度の引き上げ幅となるよう調整していく。

問⑫ 保健事業への影響は？

答 当市の行う保険事業の成果が医療費の急激な増加を抑制することとはもとより県への納付金額算定に反映されること。どのような対策をしていくか。

問⑬ 当該市町村の医療費が保険料水準に反映されるといわれている。医療費の急激な増加を抑制することが医療費の適正化につながるの？

答 福祉センターと連携し特定検診事業や予防事業など保険事業等の※インセンティブの確保に取り組む。 ※動機付け

問⑭ 国保税の広域化により近隣市町村並みに上げていくのであれば、葬祭費も上げるべきではないか ※近隣市では5万円。

答 潮来市では3万円。 県内では金額を上げていない市もある。検討していきたい。

一般通告質問



質問者 平田 健三

Q1 みんなのメダル プロジェクトの取り組みの対応は

問① 周知方法と改修計画をどう環境課長

答 回収箱に「都市鉱山から作る！ みんなのメダルプロジェクト、あなたの携帯電話や小型家電がメダルに生まれ変わる。東京オリンピック2020をきっかけに、より資源を生かすさらに持続可能な社会へ、みんなの思いがこもったメダルを東京2020のアスリートに届けましょう。」のメッセージが入ったステッカーを張り市民のみなさんに協力をお願いしている。

このプロジェクトに市民の皆様が1人でも多く参加していただけるよう広報紙、ホームページ等でさらなる広報に努めていく。



Q2 荒川区の防災協定と交流推進を

問① あやめまつり・旧磯山邸活用等相互交流を提案する

答 総務課長 防災協定については、荒川区の防災担当課と協議しており、おのおのの自治体がどのような対応が可能か検討をさせていただいているところ。

問② 産業観光課長

荒川区で行われる「川の手荒川まつり」等に市商工会や道の駅「いたこ」と共同で物産展への出店を行い、あやめまつりへの誘客キャンペーンを行っている。引き続き交流を図るとともに、さまざまな機会を活用させ

ていただきながら交流を図っていききたい。

問③ 市長

防災協定も実現可能な、協定が活きるような形の協定を結んでいかなければならないので少し時間をいただきたい。

磯山邸は交流の拠点と位置づけている。潮来市の観光、文化を知っていただけるような交流機会も進めていきたい。

Q3 若年層の定住・移住支援対策をどう図る

問① 住宅を取得した市街よりの若年層夫婦に、定住助成等の支援対策を提案する

答 市長 30年度より行いたい。所定



の要件を満たす若年世帯に対しての住宅取得費用の一部を助成して、さらに子育て世代には1人当たりの一定の助成金を、市外からの転入者に対して一定の助成金を加算して交付するというようなところを検討している。周知期間もあるので、実施月は今後検討。

Q4 小規模企業への支援対策の強化

問① 受注者数の増減と小規模事業者が抱える、設備投資や事業後継等の支援策の見解をうかがう。

答 財政課長

受注者数は平成27年度18社、28年度は21社で3社の増加。支援策の新設は現在検討していないが、小規模工事等契約希望者登録という制度の充実が市内業者、小規模事業者における受注機会の拡大、また育成という支援の面を持っていますので、制度の充実と庁内の発注の積極的な選考による受注機会の拡大を図っていく。

一般通告質問



質問者 兼平 好一

Q1 茨城ゆめ国体の準備状況は？

国会場周辺の整備状況と今後の予定は？

答 Q1 すべて生涯学習課長

ポートセンターの施設改修は今年度までに既設シャッター4基の電動化や更衣室の改修、門扉外灯の工事を実施。来年度は屋内、屋外トイレの洋式化、外構・内装の各種修繕を行う予定。駐車場の確保については、今年度ポートセンターの隣地を購入し、来年度に整備する予定。



答 Q2 すべて秘書政策課長

直近の4週間における延べ利用者は828人で、1日当たり29.6人、1便当たり2.5人。運行開始から増加傾向となっている。

Q2 鹿行広域バスは順調運行か？

答 Q2 すべて秘書政策課長

鹿行広域バスは、利用者は左回りより右回りの方が乗車率は高い状況。利用者調査では、バス降車人数の多い停留所として、チェリオ、イオン、各鉄道駅、小山記念病院、鹿島高校東などがあげられます。当初想定していた目的に沿って利用されていると考えています。

答 Q3 すべて産業観光課長

今年度の目標達成率は62.05%。米政策の見直しは、道の駅「いたこ」に確認したところ、新鮮市場伊太郎のリニューアルオープン以降クレームは全体で18件、うち青果物に対しては10件あり、誠心誠意対応をしたと聞いている。

答 Q4 すべて産業観光課長

道の駅「いたこ」に確認したところ、新鮮市場伊太郎のリニューアルオープン以降クレームは全体で18件、うち青果物に対しては10件あり、誠心誠意対応をしたと聞いている。

県及び鹿嶋市とも連携して継続して運行していきたいと考えています。

答 Q3 すべて産業観光課長

延方駅を発着地として、道の駅「いたこ」、水郷潮来バスターミナル、日の出を通って潮来駅、潮来牛堀の市街地を通ってララルーを経由し、行方市の麻生庁舎を終点とするルートを考えています。

Q3 米政策の見直しの周知について

答 Q3 すべて産業観光課長

今年度の目標達成率は62.05%。

答 Q4 すべて産業観光課長

道の駅「いたこ」に確認したところ、新鮮市場伊太郎のリニューアルオープン以降クレームは全体で18件、うち青果物に対しては10件あり、誠心誠意対応をしたと聞いている。

答 Q4 すべて産業観光課長

道の駅「いたこ」に確認したところ、新鮮市場伊太郎のリニューアルオープン以降クレームは全体で18件、うち青果物に対しては10件あり、誠心誠意対応をしたと聞いている。

一般通告質問



質問者 沼里 真一郎

Q1 市教育へのため公立幼稚園の存続を3年保育を延長保育朝夕拡充を

国では幼児教育無償化の議論が進んでいる。一方、市は公立幼稚園も多くの市嘱託員に担ってもらっている。先の子ども子育て会議の意見書には1学年下限10人とある。これを規定するのは近隣市では香取市のみだ。子ども子育て会議でも議論は続くが、これを参考に市が今後どうするかである。

答 Q1 すべて生涯学習課長

現在、延方幼稚園は新入した年中園児は7名のみ。来年度は公立両園とも募集中だが、今のところは市立の新入園児分は、まだどちらとも1学年10人に達しない。これではどちらとも休園の方向へなってしまう。現在の応募状況はどうか

答 子育て支援課長

11月30日に申し込みを締め切り、延方幼稚園4歳児5人、牛堀幼稚園は4歳児6人・5歳児1人。

Q1 もしあくまで1クラス10人いないと休園するならば、公立は今2年保育なので複式で1クラス10人以上にしてはどうか

答 学校教育課長

幼児教育施設の適正化は避けずには通れない課題、関係各課で十分な議論をしていく必要がある。4歳児と5歳児の学年を一緒にして複式学級とする考えも一つの方法だと思いが、発達段階の違いは非常に大きいものと考えられる。保護者の同意も必要、実現のハードルはかなり高い。慎重に議論をしていくことが必要になってきます。

答 Q3 すべて生涯学習課長

延方幼稚園は、道の駅「いたこ」、水郷潮来バスターミナル、日の出を通って潮来駅、潮来牛堀の市街地を通ってララルーを経由し、行方市の麻生庁舎を終点とするルートを考えています。

答 子育て支援課長

あわせて答弁させていただきます。保護者の施設利用状況や保護者ニーズと幼児人口を見ると、産休明け後の施設利用者が増加している中で3年保育、預かり保育を拡充したとしても、乳児期からの利用者が改めて通園用具を準備し公立幼稚園への転園を選択することは考えにくく、現状では考えていない。

一般通告質問



答 Q1 すべて生涯学習課長

公立幼稚園教諭の評価は、幼稚園年間目標計画をもとに各教諭が目標を設定している。面接時に園長先生が立ち合い意見をいただきながら、業績、能力、態度評価をしてきた。さらに、その評価の中で教育委員会と共有連携している。

答 学校教育課長

幼稚園教諭は市職員、評価は所管の子育て支援課になる。

答 子育て支援課長

公立幼稚園教諭の評価は、幼稚園年間目標計画をもとに各教諭が目標を設定している。面接時に園長先生が立ち合い意見をいただきながら、業績、能力、態度評価をしてきた。さらに、その評価の中で教育委員会と共有連携している。

Q4 道の駅「新鮮市場」の青果物について

答 Q4 すべて産業観光課長

道の駅「いたこ」に確認したところ、新鮮市場伊太郎のリニューアルオープン以降クレームは全体で18件、うち青果物に対しては10件あり、誠心誠意対応をしたと聞いている。

答 Q4 すべて産業観光課長

道の駅「いたこ」に確認したところ、新鮮市場伊太郎のリニューアルオープン以降クレームは全体で18件、うち青果物に対しては10件あり、誠心誠意対応をしたと聞いている。

Q2 市嘱託員の待遇処遇改善。県の最低賃金割れ質問のその後は

答 子育て支援課長

茨城県国公立幼稚園、こども園等で教育研究会において交流している。

答 総務課長

毎年10月1日に茨城県の最低賃金が改訂される。総務課は毎年10月1日の改正前の8月上旬に茨城県労働局から最低賃金の表示を受け、各課雇用の臨時職員等において、最低賃金を下回っていないかどうか調査し、一部の職員の雇用計画の調整をさせていただき改正に対応させていただきます。

答 総務課長

毎年10月1日に茨城県の最低賃金が改訂される。総務課は毎年10月1日の改正前の8月上旬に茨城県労働局から最低賃金の表示を受け、各課雇用の臨時職員等において、最低賃金を下回っていないかどうか調査し、一部の職員の雇用計画の調整をさせていただき改正に対応させていただきます。

議長杯 in かすみの郷公園 元気に生き生き 笑顔の花が 咲きました

第7回グラウンドゴルフ大会 11/7



▲前列左から 宮本勝さん(優勝・新宮)
水貝ゆふさん(準優勝・永山東)
矢野弘之さん(第三位・牛堀二)

第17回クロッカー・輪投げ大会 12/12



▲輪投げ優勝 小泉幸楽会



▲クロッカー優勝 新町あけぼのクラブ

- ### 11月
- 2日 国民健康保険運営協議会 関係議員
 - 3日 潮来地区市民運動会 関係議員
 - 4日 潮来市おもて名作展 議長
 - 6日～7日 県市議会議長会議 議長
 - 9日 香取・鹿嶋・潮来三市議会交流会 関係議員
 - 10日 潮来市市民文化祭開会式 関係議員
 - 11日 水戸神栖線・玉里水戸線道路建設促進同盟 議長
 - 14日 区長会視察研修 議長
 - 15日 議会運営委員会 議長
 - 15日 総務建設委員会協議会

- 15日 潮来市菊花展示会表彰式 議長
- 16日 教育福祉経済委員会協議会 議長
- 17日 ハーモニートップセミナー 議長
- 18日 潮来市青少年のつどい 関係議員
- 19日 潮来市防災訓練 関係議員
- 20日 大生神社例大祭 議長
- 21日 全員協議会 議長
- 22日 観光開発審議会 議長
- 23日 県東議長会定例会 議長
- 24日 議会運営委員会 議長
- 26日 国神社祭礼 副議長
- 28日 潮来市福祉大会 関係議員
- 29日 連合会長杯グラウンドゴルフ大会 議長
- 29日 定例会 開会

- ### 10月
- 1日 下田祇園例大祭 議長
 - 2日 水郷潮来月まつり 関係議員
 - 2日 県市議会議長会議 議長
 - 3日 市長杯グラウンドゴルフ大会 議長
 - 4～5日 議会運営委員会視察研修
 - 8日 大生原地区市民運動会
 - 9日～10日 松原神社例大祭 議長
 - 12日 議会研修会
 - 15日 香取・鹿嶋・潮来三市議会交流会 議長
 - 22日 商い創造祭 関係議員
 - 25日 県市議会議長会定例会 議長
 - 29日 各地区市民運動会 関係議員
 - 31日 香取神社大祭 議長
 - 31日 市町村負担金審議委員会 議長

- ### 12月
- 2日 安全・安心大会 in いたこ 議長
 - 3日 赤須熊野神社例大祭 副議長
 - 5日 定例会 一般質問
 - 6日 定例会 一般質問
 - 8日 定例会 議案質疑・委員会付託 全員協議会
 - 11日 障害福祉基本計画策定委員会 議長
 - 12日 潮来市地域公共交通活性化協議会 議長
 - 12日 議長杯クロッカー・輪投げ大会 議長
 - 13日 総務建設委員会 議長
 - 14日 教育福祉経済委員会 議長
 - 14日 定例会 閉会
 - 14日 年末一斉街頭活動
 - 21日 地域福祉基本計画策定委員会 議長
 - 26日 潮来市防災会議 議長

議会の動き

一般通告質問

質問者 飯田 幸弘



Q1 教育におけるICT活用の推進について

問 ICT環境整備の現状は
答 Q1すべて学校教育課長

27年度に小学校パソコン185台をタブレット型に。今年度は牛堀中41台。30年度に潮来一中・二中、31年度には日の出中のパソコンを計画的にタブレット型パソコンへ整備していきたい。校務用は28年度に104台購入。



▲実物投影機の活用イメージ
文部科学省「教育の情報化に関する手引き」より引用

Q2 磯山邸・津軽河岸跡整備並びに周辺整備について

問 ①駐車スペースと石蔵の活用は
答 ①～⑤秘書政策課長

基本計画の中では限られた敷地の中で10台を計画。不足の場合は近隣の駐車スペース確保についても広場一帯の利活用を図りながら検討していく。磯山邸前の道路は再整備を考慮しており都市建設課と協議を進めていく。石蔵※リノベーション後、カフェ、飲食店を核とし観光案内や物販等が出来る施設と

して利活用を図りたい。
※手を加えてよくすること 修復・再生

問 ②整備後の認知度向上は
答 磯山邸、津軽河岸は潮来らしき、新たな日本文化の発信拠点として今後の潮来市の観光、シティブロモーションの上でも重要。観光協会や商工会、アントラーズホームタウンDMO(2018年春設立予定)、県観光部局への積極的な働きかけを行い連携してプロモーションを行う必要があると考える。

問 ③大門・天王・仙台・上米河岸など順次、河岸整備し回遊性を
答 市の整備計画がいくつある中で「前川 かまちづくり計画」という県と整備計画を作ったのもあり、そういった中でも県と連携をして、まずは津軽河岸の整備(県で護岸・親水護岸を整備)が今すすんでいる。今後、上米河岸、その他の河岸についても計画上、整備する計画になっている。県と調整をしていきたい。

問 ④時計店から磯山邸、さらに潮来駅へ通じる周辺整備の計画は
答 磯山邸、津軽河岸跡の景観と一体感を持つ転落防止策の整

備を考えている。周辺整備は考え方について関係課と協議を継続。

問 ⑤磯山邸の無電柱化を
答 東電と協議したが主要な幹線経路であり電柱の感覚を広げることや、地中化の場合は、管理用ボックスのスペースをとることが難しい。

問 国土地中化以外での無電柱化方式にて
答 総務部長
地中化以外の方法も含め今後も継続して協議していく。



▲無電柱化のイメージ
茨城県「無電柱化推進計画」より引用

問 ⑥石田川の下流部の整備を
答 秘書政策課長
水質の問題が課題。上流は比較的水質がよい状態で下流に来ると前川からの水が逆流して水質が悪化している状態。石田川への逆流防止対策、改善策がないか調査研究中。

議会をもっと身近に

内容を
わかりやすく
お伝えするために



議会広報紙「みらい」

「親しまれる議会広報」をめざし 紙面づくりに取り組んでいます。

平成 28 年 7 月、潮来高校ポート部のみなさんへのインタビューで「議会だより」は「難しそうなおイメージです」とのご意見をいただき、写真やイラストも増やしながら紙面構成等について話し合ってきました。

昨年は県立潮来高校美術部のみなさんも紙面づくりに参加し、紙面タイトルをデザイン。「手に取って読んでいただくための工夫」について、アイデアを出し合い 5 月に紙面タイトルを「みらい」とリニューアルしました。

「どうしたら伝わるのか?」「読みやすくなるのか?」まだまだ試行錯誤中ですが、今後もこだわりをもって紙面づくりに取り組みます。



クローバーは親しみやすさと
優しさをイメージ

青と緑は
潮来に似合う色

市章は、空と水をイメージした
美しいグラデーションで表現



読みやすく
伝わる紙面

文字やグラフなどのレイアウトを工夫し、内容がより伝わる紙面にします



わかり
やすい
表現

難しい言葉はわかりやすく、専門用語には解説を付けます



親しみある
デザイン

幅広い世代の方に手に取ってもらえるデザインを目指します



色への
配慮

多様な色覚を持つ方々にとって少しでも読みやすくなるよう、色の使い方に配慮します



皆さんの
声を
大事に

ご意見・ご感想をお寄せください



議場では

議案の説明や、議員の質問に市長や市の職員が答弁する場面があり、紙面上に掲載される数多くの質問や答弁にも、行政用語や専門用語、カタカナ言葉などを使用せざる負えない場合があります。簡単な説明を入れると読者や傍聴者等、聞いている誰にでも理解できるような内容

になり、議会がグッと身近に感じられるのではないかと思います。

「市立」や「私立」などの同音異義語もとっさに判断するのは難しく感じるので、読み方を「シリツ」・「ワタクシリツ」と変えるなどの工夫も取り入れていきたいです。

知っているようで知らない? 議会のコト

議会はいつ開かれるの?

定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開催され、市議会のホームページから定例会中の会議スケジュールやインターネット議会中継が見られます。

潮来市議会 検索

スマホやタブレット等でも議会の様子を知ることができますか?

当日のライブ中継や録画中継は、ホームページや「みらい」紙面上の動画サイト QR コードから見ることができますが多くのパケット通信が必要となりますのでパケット使用量、通信料等にご注意ください。携帯端末機での視聴は Wi-Fi 環境をおすすめします。



動画サイト

議会は傍聴できるの?

本会議は当日の受付で傍聴できます。昨年 11 月に議場内の照明の LED 化と映像・音響設備の改修を行いました。私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ傍聴に来てください。

本会議前に行われる委員会審査では どのようなことが話し合われるの?

メインとなるのは議案の審査で、条例の制定・改廃や市の予算に関するものです。市民から提出された請願の審査も行います。

どのように審査するの?

2つの常任委員会が設置され市の仕事を分野に分けて担当します。本会議での議決に先立ち専門的かつ詳細な審査を行っています。

議会広報紙「みらい」は、いつ発行されますか?

5月・8月・11月・2月の第2木曜日に発行されます。議会が閉会してから編集作業に入るので議会の開催時期より後になります。ホームページには PDF 版も掲載されていますよ。